

## Windows 2000 からの LPR 印刷設定方法 (第 1 版)

(対象機種:LAN カードオプション (バージョン 2、バージョン 3)、SVS-0310S、SVS-0310e、SVS-0320S、SVS-0320e、SVS-0330S、SVS-0340S、SVS-0420S)

**注意 1 :** Windows 2000 から印刷する場合、各機器のファームウェアのバージョンは、LAN カードオプション が 2.04 以上、LAN カードオプション が 3.05 以上、プリントサーバーが 5.55 以上である必要があります。ファームウェアが古い場合、ファームウェアのアップグレードを行ってください。

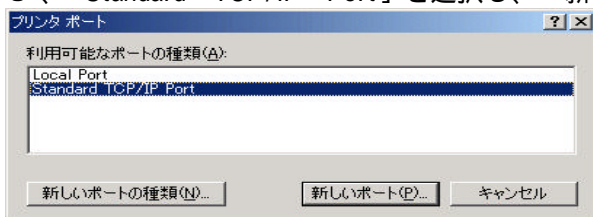
**注意 2 :** SVS-02 シリーズ、SVS-0310、SVS-0320H は、販売終了のため正式には Windows2000 をサポート致しません。

1、Windows 2000 の「プリンタの追加」で LPT1 ポートを出力先に指定し、プリンタを作成します。

2、作成したプリンタの出力先ポートの情報を変更します。作成したプリンタのプロパティを開いて、「ポート」タブを開き、「ポートの追加」を押します。

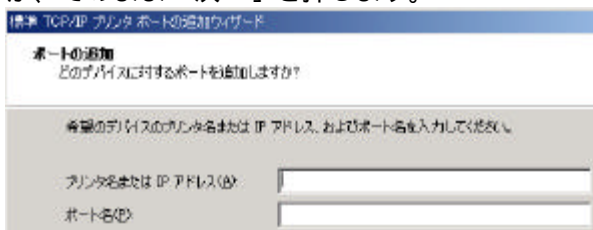


3、「Standard TCP/IP Port」を選択し、「新しいポート」を押します。

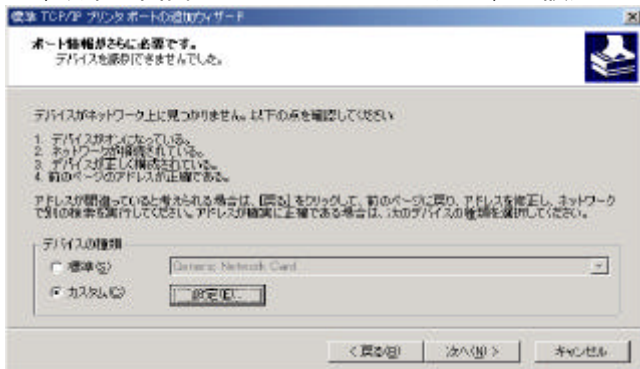


4、「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの開始」画面で「次へ」を押します。

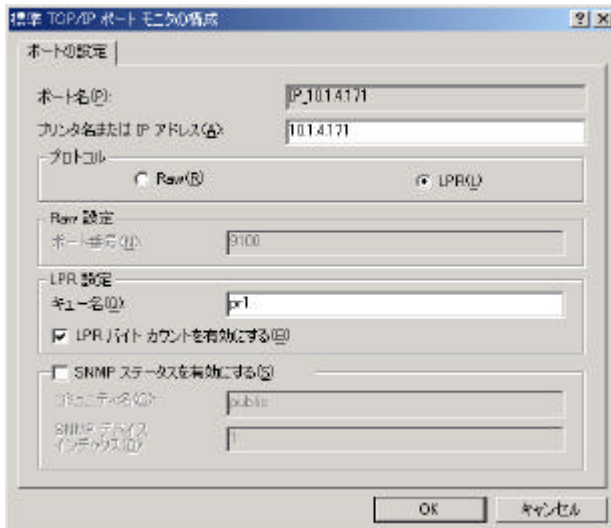
5、「プリンタ名または IP アドレス」に入力します。ポート名には自動的に書き込まれますが、そのまま「次へ」を押します。



6、以下の画面では「カスタム」を選び、「設定」を押します。



7、「プロトコル」に”LPR”を選択すると、「LPR 設定」項目がアクティブになりますので、「キュー名」に「prX (X=1,2,3,...8)」と入力し、「LPR バイトカウントを有効にする」にチェックし、「OK」を押します。



8、「5」の画面に戻るので「次へ」を押します。

9、「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの完了」画面で「完了」を押します。

以上で完了です。「テスト印刷」などで確認します。